

トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム 高校生等対象 第8期派遣留学生募集説明会

令和5年度(2023年度)

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト
独立行政法人日本学生支援機構 グローバル人材育成部
高校生等コース担当



トビタテ！留学JAPANとは？

新・日本代表プログラム【高校生等対象】概要

第8期の応募と選考について

留学計画の作り方・応募に向けての準備

お役立ち情報のご案内

トビタテ！留学JAPANとは

政府だけでなく、官民協働のもと社会総がかりで取り組む「留学促進キャンペーン」です。

意欲と能力のある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一步を踏み出す機運を醸成することを目的として、2013年10月より開始した取り組みです。

2020年までに日本人の留学生数倍増

大学生の海外留学	6万人	→	12万人
高校生の海外留学	3万人	→	6万人

高校生は2022年度までに延期

新型コロナウイルス感染症の影響で、第1ステージは2022年度まで延長しております。



文部科学省初の官民協働プロジェクト

日本代表学生を海外へ派遣 **目標10,000名** → **9,471名**

民間からの寄附 **目標200億円** → **123億円**

産学官(支援企業・大学・高校・文部科学省・日本学生支援機構・民間企業等からの転職者など)の多様な経験を有する人材で構成される 官民協働海外留学創出プロジェクトチームを形成し事業を推進



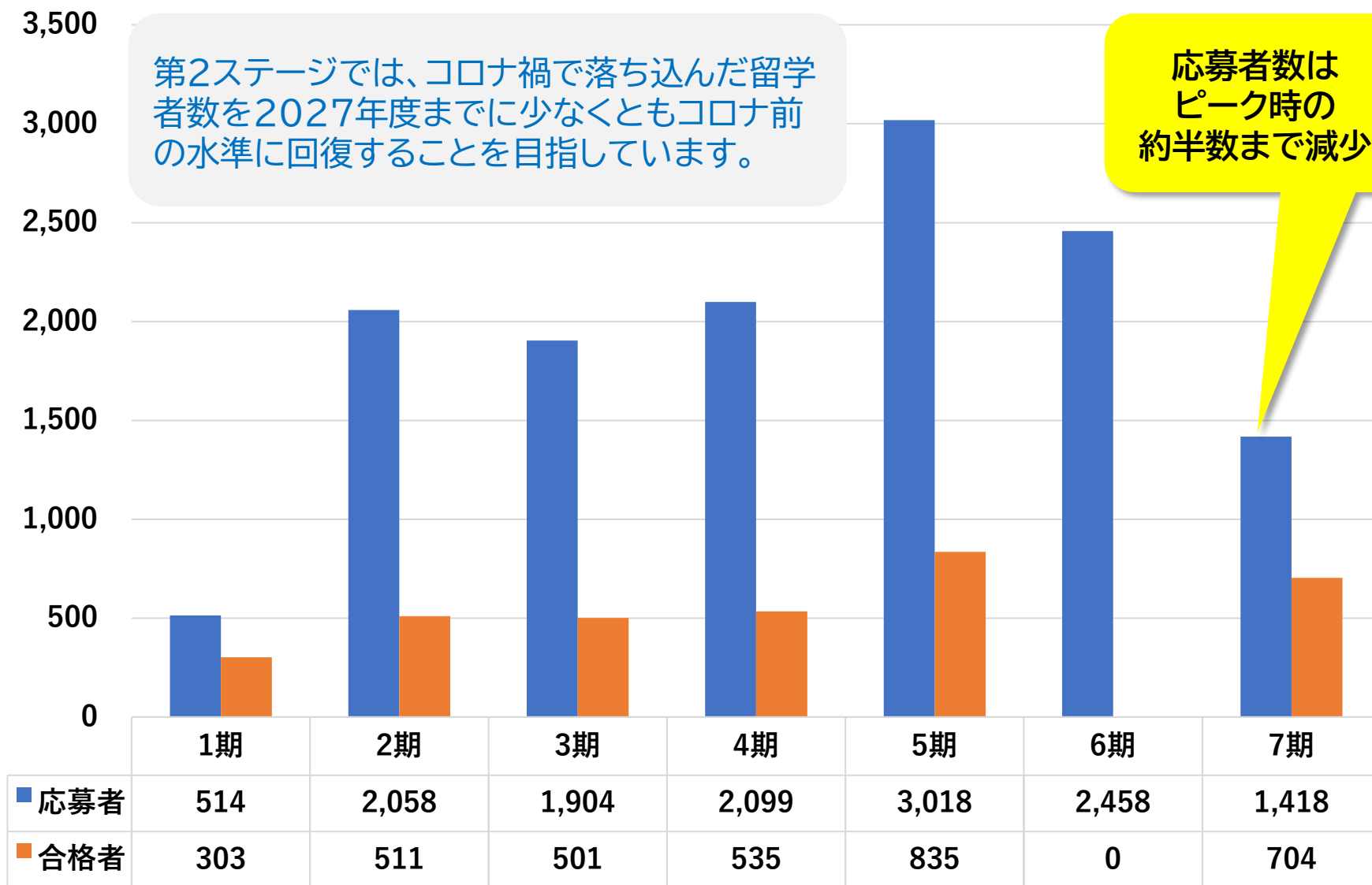
幅広い企業からの支援によって、プロジェクトを推進

第1ステージでは、200億円の目標に対し **260社**の企業・団体様、個人様から**123億円**の御支援をいただきました。(2022年8月末現在)



第2ステージは、民間企業等から5年間で **100億円** の寄附を集める目標を掲げて寄附を募っています。

第1ステージ 日本代表プログラム 高校生コースの実績



なお、6期募集(令和2年度)は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により採用中止となりました。

Global Leader

留学を通じて最大限に成長し、将来の「グローバルリーダー」を目指す

Ambassador

留学期間中は、「日本のアンバサダー(大使)」として日本の良さを発信する

Evangelist

留学生増加のため「留学のエヴァンジェリスト(伝道師)」として活動する

トビタテ！留学JAPANとは？

新・日本代表プログラム【高校生等対象】概要

第8期の応募と選考について

留学計画の作り方・応募に向けての準備

お役立ち情報のご案内

トビタテ！留学JAPAN

産学官協働のもと社会総掛かりで取り組む「留学促進キャンペーン」

留学プラットフォーム

- 産業界、自治体、学校等による既存の留学支援の取り組みを可視化
- 留学奨学金制度や留学プログラム、留学啓発機会に全国のより多くの主体(特に自治体、高校、大学)が積極的に取り組む状態を目指す

新・日本代表プログラム

5年間で5,000名の生徒・学生に経済面を中心に留学支援を行い、留学機会を創出する事を通じて、日本の留学機運を再度盛り上げる

高校生 4,000名
大学生 1,000名

- 日本の未来を創るグローバルリーダー像と留学を通じた人材育成のアップデートを図る
- 高校生等対象:「社会(地域)にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」の輩出
- 留学モデル拠点地域を全国に構築

価値イノベーション 人材ネットワーク

- トビタテコミュニティの更なる活性化
- 国内外の多様なステークホルダーとの協働の促進
- 価値イノベーション人材の輩出

※3事業を独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)において実施

ビジョン：日本の若者が世界に挑み、“本音と本気”で国内外の人々と協働し、創造と変革を起こす社会
コンセプト: Challenge, Connect, Co-create

1

日本の未来を創る“グローバルリーダー像”と留学を通じた学びを刷新し、日本の社会課題解決や産業創造に貢献する人材の育成を行う

2

5年間で5,000名程度(高校生等4,000名、大学生等1,000名)の生徒・学生に経済的支援を中心とした留学支援を行い、留学機会を創出する事を通じて、日本の留学機運を再度盛り上げる

3

新たな留学のあり方(ロールモデル)を社会に提示し、日本全体の留学のアップデートを図る

✓ 成績・語学力不問

① やりたいことを

② 行きたい場所で

③ 行きたい期間で

5つの特徴

- ① 留学プランを自分で自由に設計できる
- ② 座学だけでない多様な探究活動を支援
- ③ 民間寄附による返済不要の奨学金
- ④ 充実した事前・事後研修 + α (事後活動)
- ⑤ 約9,000名のトビタテ生コミュニティ

地域応援枠

都道府県ごとの日本人の海外留学生数に地域差があり、特に高校生においては身近に海外留学経験者がいないなどの課題があります。そのような状況を解決するため、留学の価値を体感する機会や海外留学を経験したロールモデルと出会う機会を全国各地に作り、各都道府県に必ずロールモデルがいる状態を創出するため、新たに「地域応援枠」を新設します。

【必須となる条件】

- 20名以上応募のあった都道府県を対象とします。
- 毎年ロールモデルが輩出される状態を全国各地で創出するため、審査結果に関係なく、対象都道府県の上位5名を優先して採用します。

※「新高校1年生」に関しては、「新高校1年生」以外の応募状況を鑑み判断します。

※都道府県別の応募者数や地域応援枠での採用者数は採用決定後に公表します。

※なお、拠点形成支援事業採択地域は「地域応援枠」の適用の対象ではありません。



主な変更点②

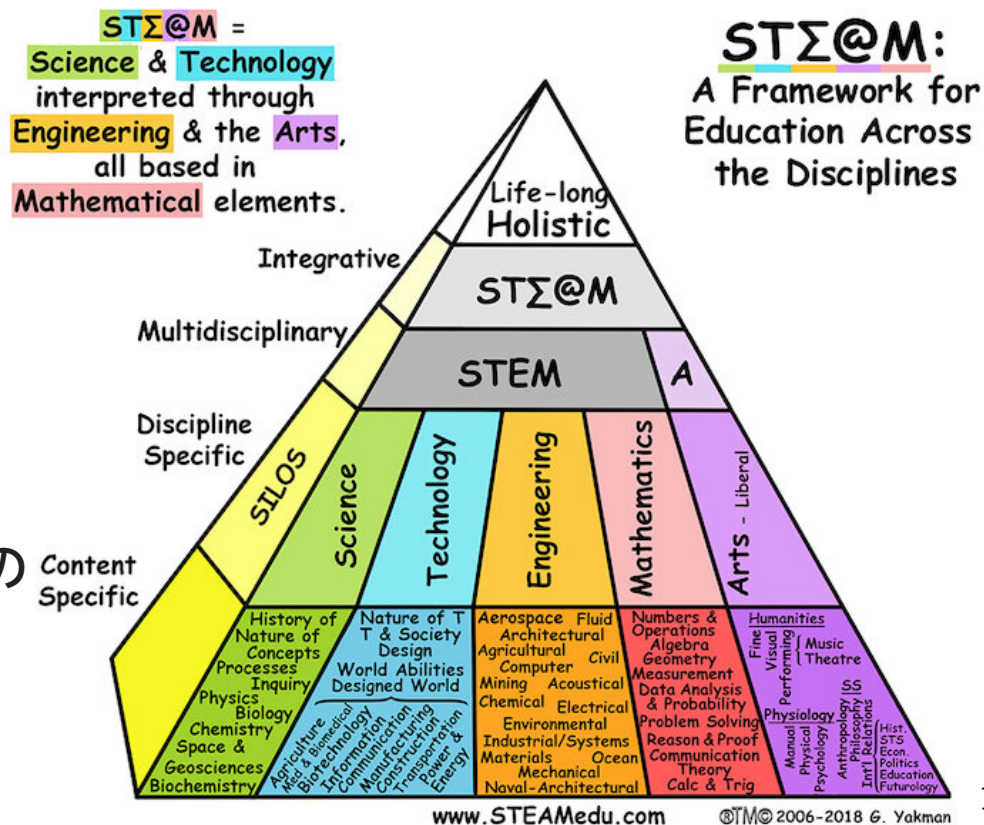
STEAM枠

- マイ探究コース・社会探究コースのうち、**支援予定人数の3割程度を【STEAM枠】**として支援する予定です。
- STEAMを希望する生徒は、**応募時に「自らSTEAM枠への応募の意思表示」**が必要です。

科学 (Science)
 技術 (Technology)
 工学 (Engineering)
 アート (Arts-Liberal)
 数学 (Mathematics)

上記の5つの領域を対象とした
理数(STEM) + 創造性(A)を加えたもの

クリエイティブな発想をもって
 問題解決や価値創造にアプローチする



民間寄附100%原資、充実した奨学金等を採用者へ給付

家計基準内

家計基準外

奨学金
[月額]

渡航先により
120,000円 or 160,000円

渡航先問わず一律
60,000円

※ 1か月の留学日数が14日以上となる場合に支給

留学準備金
[定額]

渡航先により
150,000円 or 250,000円
(アジア地域) (その他の地域)

奨学金に含まれているもの：授業料相当額、現地活動費

留学準備金に含まれているもの：事前・事後研修参加のための国内旅費等の一部、

本制度による留学先への渡航及び帰国のための往復渡航費の一部、

新型コロナウイルス感染症等、各種感染症による検査費用または予防接種費用の一部等

- 在籍高等学校等の校長が、教育上有益と認める計画であること
- 応募は在籍する高等学校等を通して行う
- 応募を希望する場合は、在籍高等学校等(又は入学予定の高等学校等)の担当者に必ず相談すること

	「新高校1年生」以外	「新高校1年生」
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・高校1年生、高校2年生 ・高専1年生、高専2年生 ・中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学3年生(2023年4月に在籍する高等学校を通じて応募手続きが可能な者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学3年生(2023年2月24日時点で、2023年4月に在籍する高等学校を通じて応募手続きができない者) ・中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校以外の中学校の中学3年生
応募開始	2023年2月	2023年4月3日(月)
応募〆切	2023年2月24日(金)17時	2023年4月26日(水)17時

奨学金等の支給だけでなく、企業等も参画する選考や事前・事後研修、派遣留学生ネットワークの構築を図り、日本の未来を創るグローバル探究リーダーを輩出する人材育成の枠組みを創出

選考

- ・成績、語学力不問
- ・意欲と情熱のある生徒等を人物重視で選考

壮行会・事前研修

- ・日本代表としての意識の醸成
- ・留学計画のブラッシュアップ
- ・目的意識、仮説を持つことにつながるトレーニング 他

海外留学

- ・奨学金等による経済的支援

事後研修

- ・留学を通じて学んだことの言語化
- ・体験のシェアと相互の学び合い
- ・将来の目標設定

コミュニティ

- ・将来に渡って学び合う仲間とのつながり
- ・地域での留学機運醸成

探究活動動画報告 全国成果報告会

- ・留学を通じた探究活動の成果をプレゼン動画で報告
- *選考委員からのフィードバックと自己のリフレクション

価値イノベーション 人材ネットワークへの 接続プログラム

- ・留学終了者を対象とした企業×高校生の対話による価値創造の機会を創出

トビタテコミュニティへの参加

コース

支援人数 ※カッコ内「新高校1年生」枠

マイ探究コース

360名(60名)

社会探究コース

200名(30名)

スポーツ・芸術探究コース

140名(30名)

※マイ探究、社会探究のうち、支援予定人数の3割程度を【STEAM枠】として支援する予定です。

好きなこと、得意なこと、挑戦してみたいことなど、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えた自由なテーマや課題を設定し、多様な人々との異文化交流を通じた探究活動を含む留学を支援します。

日本食を
広めたい

将来パイロット
になりたい

建築に興味がある

海外の農場で
インターンシップに
挑戦したい

動物が好き

海外大学進学のため
語学力の向上と日本と海外
との教育システムの違いに
興味がある

高校5期 H.Tさん

和食文化発信

- 留学先・期間：アメリカ・10か月
- 留学先機関：PENTUCKET REGIONAL HIGH SCHOOL

将来、家業のミシュラン2ツ星日本料理店に貢献するため、海外での「和食」の認識やその違いを学ぶことを目的に留学。

現地の高校に通いながら、現地の日本食レストラン等を見学する他、インタビュー調査を実施。

現在は、芸術や日本文化などを体系的に学びながら将来の経営に生かすため各地で修行中。

高校5期 S.Hさん

未来
テクノロジー

- 留学先・期間：アメリカ・56日間
- 留学先機関：カリフォルニア州立大学、日系半導体企業

人々を感動させるコンテンツ作りができる世界一のクリエイターを目指すために、ロサンゼルスやシリコンバレーで大学のサイエンスプログラムへの参加や日系半導体企業でインターンシップなど、IT留学をしました。

帰国後は、これまでの経験を活かし、社会に対して関心が高い中高生と企業がESG課題解決に向けてオンラインで共創したりするプロジェクトに参画。

世界・日本・地域が抱える社会課題を自分事として捉え、「自分自身」の立場からできること・できそうなこと・すでに取り組んでいる活動を活かして、自由な発想と創造力をもって、**課題解決や活性化・社会貢献につながる探究活動**を含む留学を支援します。

気候変動

ヘルスケア

子どもの貧困

LGBTQ

地域活性化・
地方創生

AI・IoT

食・農業

高校3期 K.Mさん

地方創生
地域活性化

- 留学先・期間：カナダ・54日間
- 留学先機関：ルーネンバーグ観光情報センター

留学のきっかけは祖父母の住む京都府伊根町の観光地を活性化したいという思い。伊根町同様に漁師町かつ世界文化遺産に指定されたルーネンバーグに留学。

観光情報センターでのインターンシップや現地で伊根町PR活動や現地の知事との対談等を通して観光産業発展の糸口を探る。帰国後は町おこしボランティア等で活動。

高校5期 R.Hさん

LGBT
ジェンダー平等

- 留学先・期間：アメリカ・10か月
- 留学先機関：Curry High School

小学生の頃の親友からカミングアウトを受けたことがLGBTやトイレについて探究するきっかけです。留学先では、**現地の高校に通いながらアメリカにおけるジェンダーフリートイレの普及状況に関する調査とLGBTコミュニティの調査**を行いました。帰国後は、SDGsを学べるトイレトッパーによるジェンダーフリートイレの普及や理解促進のためクラウドファンディングにも挑戦しました。

自身が所属する部活動や学校外の活動を活かし、**海外の指導者の下で競技力や表現力のレベルアップを目指す**とともに、**スポーツ・芸術活動を通じた**課題解決や社会貢献につながる**探究活動**を含む留学を支援します。

水泳

野球

クラシック
バレエ

デジタル
アート

舞台芸術

ダンス

サッカー

映像制作

写真

ピアノ

高校5期 Y.Mさん

スポーツ
(ラグビー)

- 留学先・期間：ニュージーランド・96日間
- 留学先機関：Mount Albert Grammar School

日本の女子ラグビー界を変えるために、男女ともにラグビーワールドカップで優勝経験のあるニュージーランドに留学して、男女ともに競技人口の多い理由や年代関係なく競技が普及し愛されているヒントなどを探り、そのヒントを日本に持ち帰って還元したいという思いから留学を決意。留学中は現地の高校に通いながら、ラグビーチームでトレーニングしたり、ラグビーに関することを競技に関わっていない人も含め調査。帰国後は、スポーツを活かした国際交流が地域活性化のため活動中。

高校5期 A.Gさん

芸術
(ヴァイオリン)

- 留学先・期間：フランス・15日間
- 留学先機関：ニース夏期国際音楽アカデミー

南フランスのニースで50年以上にわたって、夏に開催されるヴァイオリンのマスタークラスに、自身のレベルアップと現地の方々との音楽を媒体とした異文化交流のため留学。現地では、世界各国から集まる生徒とフランストップクラスの音楽院の先生に指導してもらい、自身の表現力と技術力を高めるとともに、ニースにおけるオペラやバレエなどの総合芸術や伝統的な楽器から当時の暮らしや街並みなどについても現地調査。帰国後は、クラシック音楽を身近に感じてもらうまちづくり活動などに参加。

留学先で日本の文化や伝統を伝える「日本発信プロジェクト」を実施



フランスで子ども達に書道教室



日本らしさを全面に出した名刺



マレーシアで
流しそうめん



けん玉大会



浴衣の着付け

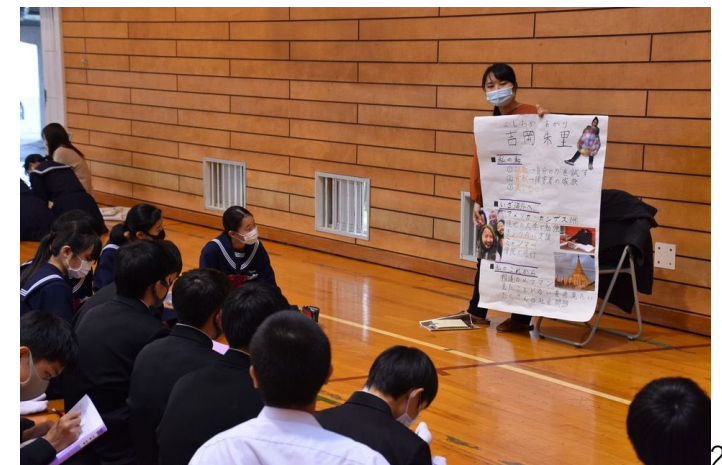
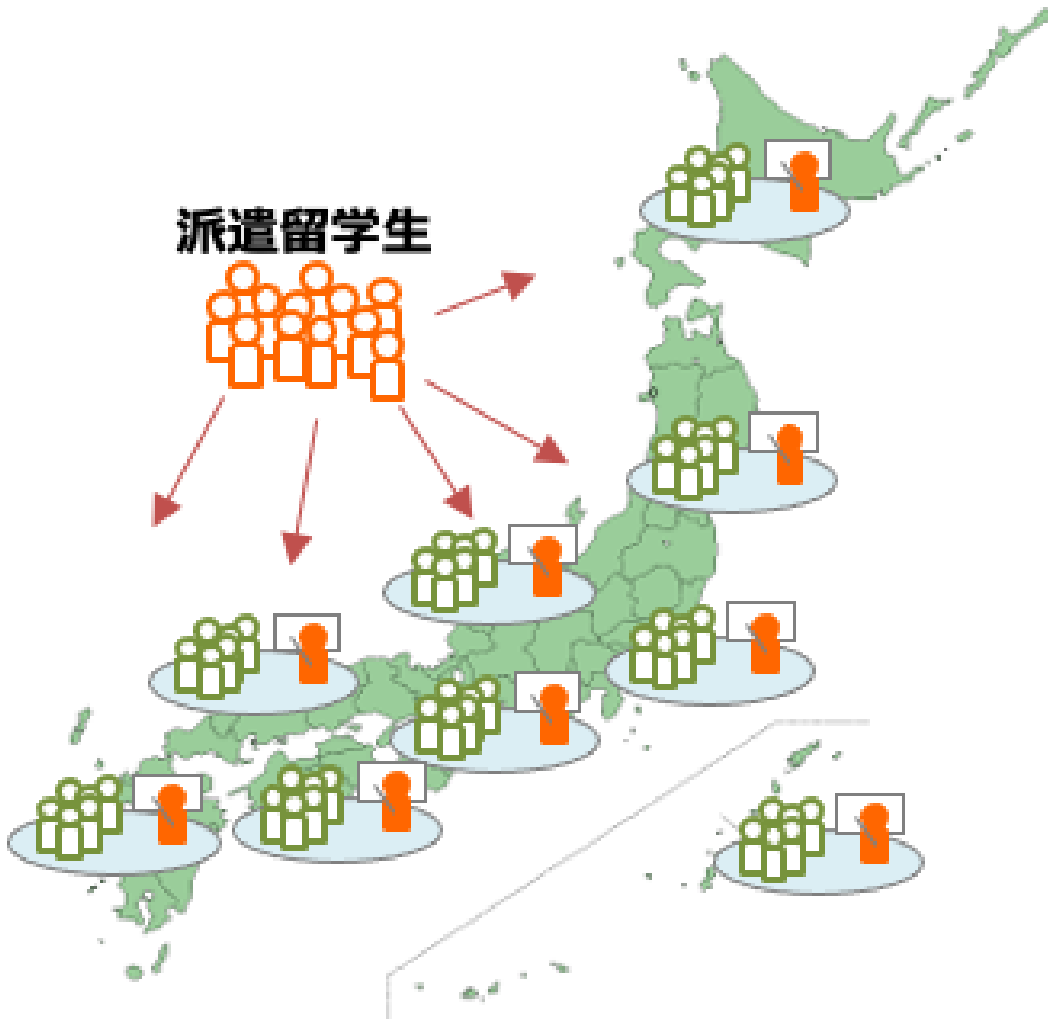


「九九のうた」ラオス語版を作成し、
現地の小学校教員500名に伝授



もちつき大会

自分の経験を語り伝えることで、**後輩**など次の代にバトンをつなぐ



アルムナイ組織「とまりぎ」では、ネットワークのベースとなるオンラインでのプラットフォーム構築に加え、同窓会で直接対話する機会や、各地域別に地域の特色を生かしたイベントを実行しながら独自のコミュニティを形成しています。

第5回「とまりぎ祭」同窓会 2019年8月31日 350人参加 @文科省



高校生コース第5期生ウェルカムパーティー 2019年6月8日 130人参加 @芝浦工業大学



第1回「トビタテ文化祭」 2020年2月16日 450人参加 @文科省



トビタテ生の留学中の写真展



ブース出展による留学の実践発表



ステージでの留学成果パフォーマンス



様々なトビタテ生の留学活動記録



文化庁日本博とのコラボ企画

トビタテ！留学JAPANとは？

新・日本代表プログラム【高校生等対象】概要

第8期の応募と選考について

留学計画の作り方・応募に向けての準備

お役立ち情報のご案内

募集要項:P.4

(1)日本の未来を創る将来のグローバル探究リーダーとして、留学を通じて以下に掲げるような素養を身に付ける意欲を有する人材

- ・世界の人々との交流を通じて得た学びから、多様な価値観を柔軟に取り入れようとする意欲
- ・独自の視点や考えを有し、社会のために貢献しようとする志
- ・好奇心を原動力にして、自由な発想で新たな価値を創造する力
- ・探究心を持ち続け、視野を広げ情報収集しようとする姿勢
- ・失敗を恐れず、未知の領域に試行錯誤しながら挑戦し続ける強い気持ち
- ・自らリーダーシップを発揮し、周囲を巻き込む力
- ・多様な人々と真摯に向き合い、対話して協働する姿勢

(2)「新・日本代表プログラム」の派遣留学生としてふさわしい規律ある行動をとる自覚と自律性を有する人材

(3)本プログラムで実施する事前・事後研修、活動報告、報告会、派遣留学生ネットワーク等における諸活動に主体的に参加する人材

(4)留学先において日本や日本の地域の良さを発信する「アンバサダー活動」を行い、留学中や帰国後に日本において留学の意義や成果を積極的に発信し留学機運醸成に寄与する「エヴァンジェリスト活動」に主体的に参画する人材

派遣留学生の要件

募集要項:P.7

- ① 日本国籍を有する生徒等又は日本への永住が許可されている生徒等
- ② 本制度で実施する壮行会及び事前・事後研修、留学生ネットワーク(支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。)に原則として全て参加する生徒等
- ③ **在籍する高等学校等において、卒業を目的とした課程に在籍する生徒等**
- ④ 在籍する高等学校等が派遣を許可し、受入れ機関が受入れを許可する生徒等
※**受入れ機関からの受入れ許可は、採用決定後でも構いません。**
- ⑤ 機構の第二種奨学金(予約採用)に掲げる家計基準を満たす生徒等
※**ただし、支援予定人数全体のうち、1割程度を上限に機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を超える生徒等を支援する予定です。**
- ⑥ 当該留学に必要な査証を確実に取得し得る生徒等
- ⑦ **留学終了後、在籍する高等学校等に戻り学業の継続又は卒業をする生徒等**
- ⑧ 留学を開始する年度の4月1日現在の年齢が30歳以下である生徒等
- ⑨ インターンシップ等での報酬や他団体等から留学のための奨学金を受ける場合は、**その総額が、本制度による奨学金の総額を超えない生徒等**
※**他団体等から奨学金を受ける場合、当該奨学金の支給団体側において本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、当該団体に確認してください。**なお、文部科学省が実施する「社会総がかりで行う高校生国際交流促進事業(国費高校生留学促進事業)」の留学支援金との併給は認められておりません。
- ⑩ 本制度の高校生コースにおける第1～5期及び7期派遣留学生、地域人材コース高校生等枠の第9～11期派遣留学生として採用されてない生徒等 ※過去に派遣留学生として採用された後、本人の責によらず留学開始前に辞退した生徒等は対象になりません。

- ① 留学中の派遣留学生の探究活動を含む学修活動の状況を適切に管理する体制がとられていること。
- ② 留学中の派遣留学生に対する**適切な危機管理体制**を有すること。
- ③ 派遣留学生の支援に係る事務手続を行う体制を有すること。
- ④ 派遣留学生の留学中あるいは留学の前後に本制度の運営等に影響を与える可能性のある問題等が発生した場合に、派遣留学生本人、その親権者及び機構と連絡がとれる体制を有し、事態の把握、収拾に努める体制が整備されていること。

※ 派遣留学生が卒業した場合でも、本プログラムによる支援が完了するまで上記に掲げる体制を有する必要があります。

募集要項:P.8

- ① **2023年7月10日から 2024年3月31日までの間**に諸外国において留学が開始される計画(※1)
※日本で開催される壮行会・事前研修に参加することが留学開始の要件となります。
- ② 諸外国における留学期間が、**14日以上1年以内**(留学期間別に規定する日数(※2))を満たす計画
※**留学期間終了後、10日以内に帰国する必要があります。**
- ③ 留学先における受入れ機関(以下「受入先機関(※3)」という。)があり、留学計画の内容が本要項 P.5「5(1)支援の対象とする留学の内容(応募コース)」の規定を満たす計画
- ④ **在籍高等学校等の校長が、教育上有益と認める計画**
- ⑤ **探究活動が含まれている計画(※4)**
- ⑥ **アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動が含まれている計画(※5)**
- ⑦ 留学先機関の所在地が、外務省の「領事サービスセンター(海外安全相談班)」の情報提供サービス等における「海外安全ホームページ」上「レベル 2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域でない計画

※応募時点で受入れ機関の所在地が「レベル 2」以上であっても、選考に差し支えありません。

※ただし、留学開始時点又は留学中に「レベル 2」以上となった場合は、原則、奨学金の支給対象外となります(新型コロナウイルス感染症等の状況により、速やかな帰国が困難と在籍高等学校等が判断する場合を除きます)。

募集要項:P.8

(2)留学計画の要件

高校生等対象コースの支援対象は、高等学校1年生～3年生までです。

- 2024年3月に在籍する高等学校を卒業予定の生徒等
- 2024年3月に在籍する高等専門学校において3年次を修了予定の学生

2024年3月31日までに帰国(日本に到着)する留学計画であることが必要




(2) 留学計画の要件

募集要項:P.8

- ⑦ 留学先機関の所在地が、外務省の「領事サービスセンター(海外安全相談班)」の情報提供サービス等における「海外安全ホームページ」上「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域でない計画

※応募時点で受入れ機関の所在地が「レベル2」以上であっても、選考に差し支えありません。ただし、留学開始時点又は留学中に「レベル2」以上となった場合は、原則、奨学金の給対象外となります(新型コロナウイルス感染症等の状況により、速やかな帰国が困難と在籍高等学校等が判断する場合を除きます)。



The screenshot shows the '危険情報' (Danger Information) section of the Japanese Ministry of Foreign Affairs website. It features a world map where countries are color-coded according to their infection risk level. A search bar on the right allows users to search for country-specific information. Below the map is a legend for the risk levels.

危険情報

感染症危険情報

国・地域別の海外安全情報 地図をクリックしてください 海外安全情報とは?

国・地域名からの検索

国・地域名を入力してください 検索

感染症危険レベル

- レベル1 十分注意してください。
- レベル2 不要不急の渡航は止めてください。
- レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)
- レベル4 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)

留学期間とは、留学先における受入機関が発行する「受入許可書等」に基づく実際の活動の開始日から終了日までの期間のことであり、**渡航及び帰国に係る期間は含まれません。**

- 現地到着日、現地出発日はカウントしません。現地到着日に何らかの活動が開始される場合であたっても、日数のカウントには該当しません。
- 現地到着日にオリエンテーション等を行っていただいても構いませんが、留学期間の日数カウントには該当しません。
- 受入先機関での活動終了後に、行った探究活動・アンバサダー活動・エヴァンジェリスト活動は日数のカウントには該当しません。

留学期間の種別	種別ごとの設定期間
ショート	14～ 31日間(最大1か月)
ミドル	32～124日間(最大4か月)
ロング	125～365日間(最大 1年)

各コース別の支援予定人数

コース名		対象分野	対象となる国・地域	第8期支援予定人数	
			※安全上、留学が困難と思われる国・地域への留学計画の場合、その計画の申請を受け付けられない場合があります。	新高1以外	新高1
①	マイ探究コース	分野限定なし	国・地域限定なし	300	60
②	社会探究コース	分野限定なし	国・地域限定なし	170	30
③	スポーツ・芸術探究コース	スポーツ・芸術分野	国・地域限定なし	110	30
計				580	120

※マイ探究コース及び社会探究コースの支援予定人数のうち、各コース全体の3割程度を「STEAM枠」として採用する予定です。

※家計基準外の生徒等への支援は、支援予定人数全体の1割程度を上限とします。

※支援予定人数のうち、全体で20名をロング(5か月以上)の留学支援の対象とします。

※なお、ロングはすべてのコースでのエントリーが可能で、新高校1年生でもエントリーできます。

1

国や地域は自由に選べます

2

複数の国への留学も可能です

3

複数の探究活動を含む計画も可能

※複数の探究活動を含む留学計画の場合は、主になる探究活動に応じてコースを選択してください。

語学留学のみの計画は、支援の対象にはなりません。語学学習が留学計画全体の準備過程ないしは補助的位置づけとして計画の一部に含まれるケースは支援の対象となります。

例①

前後に探究活動

語学留学や現地校への通学の前後に探究活動を行う計画

座学

探究活動

【イメージ】

語学留学や現地校への通学

+

フィールドワーク等

例②

並行して探究活動

語学留学や現地校への通学と並行して探究活動を行う計画

【イメージ】

語学留学や現地校への通学

(授業がないタイミングでの)

フィールドワーク・インターン・ボランティア等の実施

例③

探究活動のみ

語学留学や現地校への通学は行わず、探究活動のみを行う留学

【イメージ】

フィールドワーク・インターン・ボランティア等の実施

自分にあった留学プログラムを見つけよう

1

学校の留学プログラムを活用する

2

留学エージェントのプログラムを活用する

3

自ら現地の留学プログラムを手配する



トビタテ!
留学JAPAN
Challenge Connect Co-create

トビタテに応募

※事務局の指定する留学プログラムはありません

※事務局では、留学エージェント等の斡旋は一切行っておりません

<https://ryugaku.jasso.go.jp/overseas/info/basic/agency/>

留学あっせん業者の利用について

ここでは留学手続き代行・留学先あっせん・滞在中のサポートなどを行う業者・団体を、営利・非営利に関わらず「留学あっせん業者(業者)」と表記しています。



■ 1. 留学あっせん業者を利用する前に

忙しかったり語学力に不安があったり(注1)する場合、留学あっせん業者を利用するという選択肢もありますが、自分で手続きを行うことには以下のようなメリットがあります。それを理解したうえで、必要に応じて業者の利用を検討しましょう。



- 自分で判断し、行動する力が身につきます。
- 多種多様な留学の選択肢(国・地域、学校の種類、課程、留学時期など)から最適な方法を自由に選ぶことができます。
- 語学力の向上に役立つほか、現地の教育制度や文化への理解が高まります。
- 留学までの経緯を把握しているので、当初と目標が変わったときに自分で対応できます。また、留学中に学校などとトラブルになった際にも自分の立場を主張できます。

(注1) 日本語で情報提供をしている学校では、語学力不足でも自分で手続きが可能な場合もあります。

■ 2. 留学あっせん業者を利用する場合に気をつけること

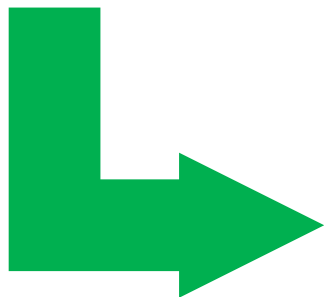
当事務局として特定のプログラムや留学エージェント・団体を認定・公認する事はありません。
https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic/agency/

留学期間の考え方

留学期間 = 「受入先機関での活動開始日～受入先機関での活動終了日」



受入先機関での活動開始日	西暦	2023	年	8	月	8	日	留学期間	23	日間
受入先機関での活動終了日	西暦	2023	年	8	月	30	日			



奨学金額

410,000 or **310,000** 円

(家計基準内) (家計基準外)

奨学金(月額)
授業料・現地活動費の相当額

留学準備金(定額)
往復渡航費・事前事後研修参加費の一部
感染症等予防対策費等の一部

※奨学金及び留学準備金は実際に発生した費用ではなく、留学期間・留学先国・地域に応じて設定された金額を支給します。

※奨学金支給申請の手続きについては、採用後の「事務手順の手引き」にて御案内します。

- 採用後の計画変更は、2023年6月以降に申請手続きを「事務手続の手引き」にて御案内する予定です。
- 採用後の計画変更は可能(本人の責に因らない場合)ですが、奨学金支給金額については、留学計画書(応募時点)の内容に基づく金額が上限となります(応募時点の計画日数が減る場合、奨学金額が減額となる場合があります)。
- 計画変更により、留学期間等の要件を満たさなくなった場合や、当初の留学の趣旨から大きく変更する場合には、採用を取り消し、奨学金の一部または全額返還を求めることがあります。

現在

- 留学計画書事前準備シートを以下のURLよりダウンロードしてください

<https://mext.ent.box.com/s/15buqap019q4gh0rz2i1xmi4ymgsgq1q>

オンライン申請受付開始(2023年2月)まで、事前準備シートを使ってしっかり準備しよう！

2月

- オンライン申請受付開始(2023年2月)予定

<https://tobitate.mext.go.jp/newprogram/hs/>

- 初めての方はアカウント登録後、専用応募フォームに必要事項を入力

「新高校1年生」の申請開始は「2023年4月3日」です。
2023年2月以降、事前にアカウントを作成することは可能ですが、
応募フォームに入力することはできませんのでご注意ください。

新システムでは、応募生徒用の「生徒マイページ」と在籍高等学校等担当者用の「学校マイページ」が新たに導入されます。採用後の各種手続き書類の提出も、すべての手続きをシステムで行うこととなりますので、**応募生徒はアカウントIDとパスワードを自身でしっかりわかるようにメモなどをお願いします。**

①トビタテへの応募の相談

- ・応募締切日の確認、学校コード、入力する学校名称(正式)を学校担当者へ問合せ

③登録・応募申請

- ・本人認証 (メール確認)
- ・基本要件チェック
- ・学校コード、学校名称を使ってエントリー登録
- ・留学計画入力
- ・自由記述入力
- ・所得証明関連書類提出



留学計画の作成・提出

在籍生徒等

②必要情報提供

- ・学校コード、学校名称(正式) 生徒等へ提供

④応募承認・差戻し・申請

- ・申請データ入力 (高等学校等担当者欄)
- ・ステータス別管理、一括申請可能
- ・差戻しのやり取りをオンライン内で完結
- ・家計基準のコース選択・登録
- ※基本情報のみ編集可能

留学計画の照会・申請・差戻し



在籍高等学校等担当者

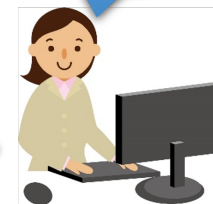
⑤申請受領

オンライン申請の受付開始

新高校1年生以外 2023年2月 (予定)

新高校1年生 2023年4月3日 (予定)

留学計画の受領・差戻し



機構

提出・差戻し

申請・差戻し

「新高校1年生」の生徒等の応募における注意事項

	「新高校1年生」以外	「新高校1年生」
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・高校1年生、高校2年生 ・高専1年生、高専2年生 ・中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学3年生(2023年4月に在籍する高等学校を通じて応募手続きが可能な者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学3年生(2023年2月24日時点で、2023年4月に在籍する高等学校を通じて応募手続きができない者) ・中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校以外の中学校の中学3年生
応募開始	2023年2月	2023年4月3日(月)
応募〆切	2023年2月24日(金)17時	2023年4月26日(水)17時

日本学生支援機構の第二種奨学金(予約採用)に掲げる家計基準を満たすことが条件

家計の基準額は、世帯人員、就学者の有無等によって異なります。

収入・所得の目安はおよそ次の表の金額以内です。

<収入・所得の上限額の目安>

世帯人数	給与所得 ※1	給与所得以外 ※2
3人	1,009万円	601万円
4人	1,100万円	692万円
5人	1,300万円	892万円

※1 給与所得の場合：所得証明書等における収入金額（控除前）

※2 給与所得以外の場合：所得証明書等における所得金額

参考 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/yoyaku.html

進学資金シミュレーター <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/shogakukin-simulator.html>

家計基準の判定は在籍高等学校で判定します

世帯人員					人
主たる生計維持者の収入・所得金額	給与所得	所得証明書等における収入金額			万円
	給与所得以外	所得証明書等における所得金額			万円
従たる生計維持者の収入・所得金額	給与所得	所得証明書等における収入金額			万円
	給与所得以外	所得証明書等における所得金額			万円
本人以外の就学者・就学前の者がいる世帯（該当に人数を入力）			0		万円
特別控除	合計 0 人		自宅	自宅外	
	就学前（幼稚園児等）				
	小学校				
	中学校				
	高等学校	国・公立			
		私立			
	高等専門学校 1～3年次	国・公立			
		私立			
	高等専門学校 4、5年次・専攻科	国・公立			
		私立			
	大学				
	専修学校	高等課程	国・公立		
			私立		
		専門課程	国・公立		
			私立		
母子・父子家庭（該当する場合は「1」を入力）				0	万円
障害者のいる世帯（該当する場合は人数を入力）				0	万円
生計維持者が別居している世帯（実費を計上 71万円が上限）					万円
長期療養者のいる世帯（実費を計上）					万円
火災・風水害等により収入減・支出増となった世帯（実費を計上）					万円
本人の就学者控除				74	万円

- = 人数を入力
- = 金額を入力
- = 該当する場合に「1」を入力

応募申請前に「世帯所得を証明する書類」を在籍高等学校担当者に提出する



給与所得者

給与所得者以外

源泉徴収票

確定申告書
(税務署印があるもの)

所得証明書

所得証明書

在籍高等学校で判定いただきます
※トビタテへの書類提出は不要

【○】家計基準を「満たしている」

【×】家計基準を「満たしていない」

所得を証明する書類提出における留意事項

- ①源泉徴収票等は、応募時点から「**最新で入手できるもの**」をお願いします。
- ②父母ともに収入がある場合は、それぞれの書類を提出する必要があります。
- ③海外勤務のため源泉徴収票等が提出できない場合は、直近12か月分の給与明細書のコピーを提出してください。
- ④応募以降での判定結果を変えることは認められません。

※特別な事情で書類の発行が難しい場合は、高等学校等を通じて事務局に御相談をお願いします。

【申請開始】 2023年2月(予定)

【申請〆切】 2023年2月24日(金)17時(予定)

① 書面審査

審査実施時期: **2023年3月上旬～3月下旬**

結果通知: **2023年3月下旬**

② 面接審査

審査実施時期: **2023年4月1日～16日[土日予定]**

結果通知: **2023年4月下旬**

開催地域: 札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、神戸、高松、広島、福岡、那覇(予定)

審査方法: 個人面接 (留学計画のプレゼン及び質疑応答)

【申請開始】 2023年4月 3日(月)(予定)

【申請〆切】 2023年4月26日(水)17時(予定)

① 総合審査

審査実施時期: 2023年5月13日(土)・14日(日)

結果通知: **2023年5月下旬**

開催地域: 札幌、仙台、東京、名古屋、神戸、広島、福岡、那覇(予定)

審査方法: 個人面接 (留学計画のプレゼン及び質疑応答)

【注意点】

- ・応募者全員に対して、面接審査を実施します。動画審査は行いません。
- ・応募は必ず2023年4月に在籍する高等学校等を通じて行ってください
- ・2023年4月に在籍する高等学校等が決定している中学3年生は、在籍予定の高等学校等を通じて応募してください

1次選考 書面審査(留学計画書の審査)

- 留学の目的が明確であるか、応募理由が明確であるか
- 目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を将来どのように活かす予定か
- アンバサダー活動やエヴァンジェリスト活動はどのようなものか
- 留学の実現に向けて、これまでにどのような努力をしてきたのか
- 留学に対す意欲と情熱が見られ、独自の視点や考えをもっているか

情熱

好奇心

独自性

全体を通してストーリーとして自分自身の言葉で書かれているか？



2次選考 面接審査

個人面接(生徒1名に対して審査員2名)

10分間 留学計画書をもとにしたプレゼンテーション
10分間 質疑応答

※「新高校1年生」で行う総合審査の面接も同じです。



トビタテ！留学JAPANとは？

新・日本代表プログラム【高校生等対象】概要

第8期の応募と選考について

留学計画の作り方・応募に向けての準備

お役立ち情報のご案内

留学計画書の作成指導やプログラムの紹介はトビタテ！留学JAPAN事務局からは行いません。

例年、学校のプログラムや留学エージェント等を通して、自身の目的に沿った留学計画を立てるケースが多いです。

「**留学大図鑑**」にて、先輩トビタテ生が計画の立て方から留学までを紹介しているので、そちらもご参考ください。

また事務局では、先輩トビタテ生に相談できる「**オンライン相談会**」を開催しています。詳しくはトビタテのホームページをご覧ください。

留学大図鑑

先輩の留学体験談や後輩へのアドバイスなど、留学計画を立てる際にキーワードやテーマで絞り込み検索でき、自分の知りたい留学をした先輩の情報に出会えます。ぜひご活用ください。



トビタテとは？

新・日本代表プログラム

寄附・ご支援



高校生の留学

大学生の留学

海外進学

保護者の皆様

教職員の皆様

自治体の皆様

新種のリュウガク、
ふえています。



1860人の留学体験談をもとに、計画の立て方や課題の解決方法を検索できる！

初めての方へ 執筆者向け情報更新ログイン Instagramライブ随時開催！

国名や目的などで検索



インターンシップ アメリカ 交換留学 研究留学 ボランティア 長期 トビタテ！留学JAPAN「日本代表プログラム」 教育 タイ 英語 研究 ホームステイ
教育 農業 IT 休学 スポーツ 国際協力 芸術 医療 宇宙 福祉 野球 ファッション

先輩の留学計画を探す

留学エリアから探す

ヨーロッパ

北米

お悩み解決法を探す

先輩たちの留学お悩み回答集

先輩たちの解決方法をチェック



2023年2月(予定)システムへの入力開始前に役立つツール

「[留学計画書事前準備シート\(Word版\)](#)」を活用して、応募申請の際に入力する内容を事前に下書きしたりすることが可能なように準備シートを提供しています。

オンライン申請開始は、2023年2月を予定しています。

高校生等向け
ページTOP

募集要項

応募への準備
お役立ち情報
(説明会等)

オンライン申請
はじめての方

Coming Soon
2月申請開始

オンライン申請
ログイン

Coming Soon
2月申請開始

高校生等向け
FAQ

事務担当教職員
向けページ

高校生等コース第8期生募集 ～応募への準備お役立ち情報～

新・日本代表プログラムでは、全体で700名（新高校1年生120名を含む）の支援を予定しています。

※注意※

- ・高校生等コース第8期生への応募はすべて、在籍高等学校または進学予定の高等学校からオンライン申請システムを通しての応募となります。
- ・今回（第8期）募集より、オンライン申請の方法が変わります。[オンライン申請の開始は2023年2月を予定しています。](#)

■募集要項は[こちら](#)

■申請に必要な留学計画書の事前準備用シート(word版/PDF版)は[こちら](#)

トビタテ！留学JAPANとは？

新・日本代表プログラム【高校生等対象】概要

第8期の応募と選考について

留学計画の作り方・応募に向けての準備

お役立ち情報のご案内



新・大学生等コースでは「**新大学1年生を1割程度**」採用予定

留学計画の内容により、以下の3つのコースから選んで応募しましょう。

イノベーターコース

(50名)

自ら課題を設定し解決に向けて試行錯誤し、独自の構想力をもって既存の枠組みを超えた新たな価値を創造しようとする（ゼロをイチにする）挑戦的な留学計画

STEAMコース

(100名)

日本及び世界の社会課題解決のための技術革新や新産業創出に貢献するSTEAM (Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics) 領域における留学計画

ダイバーシティコース

(100名)

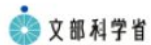
派遣留学生の専門領域における課題解決に取り組む留学計画（スポーツ、芸術、人文学、社会科学、総合知領域等を含む多様な領域）

応募・選考スケジュール



NEW

留学奨学金検索



トビタテとは？

新・日本代表プログラム

寄附・ご支援



MENU

高校生の留学

大学生の留学

海外進学

保護者の皆様

教職員の皆様

自治体の皆様



留学奨学金検索

[奨学金運営事業者様はこちら](#)

検索メニュー

[初めての方はこちら](#)

カテゴリ

- 日本の小・中学校在学中の留学（海外研修等含む）
- 日本の高校在学中の留学（海外研修等含む）
- 日本の大学・大学院在学中の留学（海外研修等含む）
- 海外の高校への進学
- 海外の大学・大学院への進学
- 社会人の留学
- その他

支援スタイル

支援スタイルを選択

国・地域

ヨーロッパ Europe

今後のお役立ち情報（ワークショップ・相談会等の御案内内）

オンライン	相談会	12/21(水)オンライン	19:00～ 450名
オンライン	ワークショップ	12/26(月)オンライン	10:30~/14:30～ 各450名
オンライン	相談会	12/27(火)オンライン	14:00~/19:00～ 各450名
オンライン	相談会	1/15(日)オンライン	14:00~/19:00～ 各450名
オンライン	相談会	1/27(金)オンライン	14:00~/19:00～ 各450名
オンライン	相談会	2/11(土)オンライン	14:00~/19:00～ 各450名

追加で行う説明会等については決まりましたら、ホームページにて随時ご案内します。

よくある質問（FAQ）

2022.10.12

【高校生等対象】よくあるご質問（FAQ）トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム 第8期募集

トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム【高校生等対象】
第8期募集に関して、よくある質問（FAQ）をまとめました。

トビタテ！留学JAPAN【高校生等対象】第8期募集要項はこちら

よくあるご質問・目次

- トビタテ！留学JAPAN【高校生等コース】～新・日本代表プログラム～について
- 応募について
- 採用について
- 面接について
- 奨学金の支給について
- お問い合わせ先

■ トビタテ！留学JAPAN【高校生等コース】～新・日本代表プログラム～について

(1) 事前・事後研修、留学後のネットワーク構築とは何ですか。

事前・事後研修は、留学目的や留学成果の明確化を目的として開催するもので、ネットワーク構築とは、帰国後も「ト

お問い合わせ先

高校生等コースに関するお問合せは下記までお願いします。

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト

高校生等コース担当

(独立行政法人日本学生支援機構

グローバル人材育成部グローバル人材育成企画課)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL : 03-5253-4111(内線:4940)

対応時間:平日 9:30~18:15



▼お問合せ申込
専用フォームQR

▼お問合せ専用フォーム

<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mema-lgmhkd-2041370b151343c497a32b3eb54cf539>



※ご記入いただいてから2~3日営業日程度をいただく場合がございます。